

## TOWN'S STAR ★ まちの人キラリ



秋晴れの中全力でプレー  
町民ゴルフ大会で頂点に

高橋利至さん（右）=総合優勝=  
渡邊美恵子さん（左）=女性優勝=

第65回秋季こおり町民ゴルフ  
大会が9月17日、伊達市パーシ  
モンカントリークラブで行われ、  
82人が参加しました。

総合順位は以下の通りです。

▶ 優勝 高橋利至、準優勝 渡邊  
美恵子、第3位 熊本喜一（敬称略）

### INFORMATION

#### 旧伊達郡役所活用事業 あとりえ夢<sup>2</sup>木彫展



旧伊達郡役所活用事業「吉  
田みち子とあとりえ夢<sup>2</sup>（む  
む）木彫展」が10月7日か  
ら11日まで開催されました。

同展には、代表の吉田みち  
子さんの日展初入選作品「情  
熱のスペイン」をはじめ、吉  
田さんのグループによる木彫  
約60点が展示。約450人の  
来場者は、木のぬくもりが感  
じられる作品を鑑賞しました。  
来場者から「なかなか見  
られないすばらしい作品を見  
ることができた」「大きな作  
品が多く、迫力があった」な  
どの感想が寄せられました。

●郡役所活用事業に興味のあ  
る人は、教育文化課まで。

## 図書だより

閑遊学館「よも～よ」☎ 582-5388

### 今月のおすすめ／秋の夜に読みたい本



一般書

#### ■図書館のお夜食

原田ひ香：著（ポプラ社）

東北地方の書店に勤めるものの、うまくいかず、仕事を辞めようかと思っていた樋口乙葉は、SNSで知った、東京の郊外にある「夜の図書館」で働くことに。そこは、普通の図書館と違い、開館時間が夜7時から12時までのため、まかないとして“実在の本に登場する料理”が出てくる。また、蔵書は亡くなった作家の本という、いわば本の博物館のような図書館だった。

### NEWS 10月27日～11月9日は読書週間 本を読んで、よみくじを引こう



「よも～よ」では、読書週  
間に合わせて、「おみくじ」  
ならぬ「よみくじ」イベント  
を行います。期間中、来館して  
本を借りると、1日1枚「よ  
みくじ」が引けます。「今日  
の運勢」や「あなたにおす  
すめの本や作家」が載っている  
ほか、プレゼントをお渡ししま  
す。ぜひご来館ください。

## マルベリーこおり

閑事務局 ☎ 582-3129

### 誰でも気軽にできる！新時代のエクササイズ ドイツ式脳トレ「ライフキネティック教室」

人やモノの名前がパッと出てこなかったり、車の運転時にヒヤっとすることはありますか？

ライフキネティックは、運動に脳トレを組み合わせたエクササイズで、2つ以上の単純動作を同時にすることで、認知機能低下の予防や反応速度・記憶力の向上などにつながります。脳に新しい刺激を与えて、脳の若返りを目指しましょう。

■活動日 毎週火曜日 10:00～11:30

■場 所 町民体育館

■講 師 ライフキネティック日本支部公認  
マスタートレーナー 大内克泰先生

■参加料 1回/会員 500円・未会員 700円

■持ち物 屋内シューズ・飲み物・タオル

前回の  
様子



1 完成した満足感で笑顔いっぱいのキッズたち 2 ドリルで打ち込む人、板がずれないように押える人と、自然と役割分担 3 紙やすりを使って、角をなめらかに 4 記念に日付と名前を施して完成

INVITING COMMUNITY  
ZONE FOR EVERYONE

## 生涯学習だより

### はじめてのDIYに挑戦 電気ドリルを使ってベンチづくり

キッズスクール「キッズ DIY～ベンチを作ろう～」が10月15日、イコーゼ敷地内のクラブハウスで行われ、会員8人が参加しました。

使用するのは、子ども用の「低速ドリル」。講師の内村勝男さんから使い方を教わり、初めて触る電気ドリルに緊張しながら、まずは木にネジを差し込む練習をしました。コツを掴めたところで、いよいよ本番。はじめにベンチの足の部分を製作し、その後、足に天板を取り付けました。「もう少しネジをまっすぐにしよう」と互いに声を掛け合い、協力して作業を進めました。最後に、ベンチの裏側に「制作日」や「作成者の名前」を色とりどりのペンで書き、みんなでベンチに座って、完成を喜び合いました。出来上がったベンチは、イコーゼや体育館の入り口に設置してあります。ぜひ手作りの温もりに触れてみてください。



### 地域で見守る 認知症への理解深める

成人講座「認知症サポーター養成講座」が10月19日、イコーゼで行われ、参加者15人がキャラバンメイト（町地域包括支援センター職員ら）の話を聞きました。はじめに、桑折町の現状を把握。その後、身近に認知症の人がいたら、どのような対応をしたらよいか、接する時の心構えについて学びました。講師の持地純子さんは「認知症は、早期に対応することが大切。偏見をもたず、温かい目で見守ることができる地域にしていきましょう」と呼びかけました。

### ボッチャで交流 スポーツの秋を満喫

公民館長杯ボッチャ大会が10月11日、イコーゼで行われ、20人が参加しました。パラリンピックの正式種目ともなった「ボッチャ」。目標の球に向かって、自分のチームの球を投げ、いかに近づけられるかスコアを競いました。9チームに分かれて予選を行った後、決勝戦を行いました。「強めに投げて」「次はあの玉を狙おう」などの指示が飛び交い、盛り上がりいました。「次は勝ちたい」との感想も聞かれ、スポーツの秋に気持ちいい汗を流しました。

### 物が多い悩みに お片付け術講座

成人講座「お片付け術講座」が9月28日、イコーゼで行われ、33人が参加しました。福島市生涯学習指導者の岸本正輝さんを講師に招き、断捨離するコツを教わりました。もともと片付けが苦手だった岸本さん。参加者から物を捨てられない思いを聞き取り、理由別に分類。それぞれの気持ちに共感しながら、実体験をもとに考え方を伝授しました。参加者からは「自分の気持ちと向き合い、心が楽になった」と前向きな感想が多く聞かれました。